

令和2年度静岡型MaaS基幹事業実証実験

公共交通の利用の促進及び、新型コロナウイルス対策として鉄道の密集・混雑緩和、市街地での消費活動の活性化を目的として、リアルタイム混雑情報・混雑予測情報の提供、混雑状況に応じた割引率のクーポンの配信、鉄道と連携したAIオンデマンド交通サービス（客貨混載）の実験を行う。

協議会の構成員	【幹事】静岡鉄道(株)、静岡市、商業組合静岡県タクシー協会、富士山清水港クルーズ(株)、静岡市社会福祉協議会、静岡商工会議所、(公財)するが企画観光局、(株)静岡銀行		<div data-bbox="1151 389 2018 432" style="text-align: center;">取組イメージ</div> <div data-bbox="1151 440 2018 783"> <p style="text-align: center;">MaaSを通じて提供しているサービスのイメージ</p> </div> <div data-bbox="1151 791 2018 1062"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1151 791 1570 1062"> <p style="text-align: center;">AIオンデマンド交通</p> <p>草薙/庵原のりあい号 モビリティポート</p> </div> <div data-bbox="1581 791 2018 1062"> <p style="text-align: center;">混雑情報・クーポンの配信</p> <p>駅構内にて混雑情報配信 駅/商業施設にてクーポン配信</p> </div> </div> </div> <div data-bbox="1151 1070 2018 1118" style="text-align: center;"> <p>検証結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ● AIオンデマンド交通は地域に好意的に受け入れられ、需要の高さがうかがえた ● 一方で宅配サービスは利用が少なく、サービス設計自体の見直しが必要となった ● 混雑情報を提供していたHPの閲覧数は11月から増加したが、混雑情報提供・デジタルクーポンの発行による鉄道乗降データから推察される行動変容は想定よりも少なく、通勤や通学など個人の意思による行動変容の難しさがうかがえた </div> <div data-bbox="1151 1126 2018 1278" style="text-align: center;"> <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● AIオンデマンド交通に関して、その他公共交通との連動や全体最適化を目指し、地域交通事業者や市等と連携し持続可能性の検証を行うと共に、実装に向け継続的な検証を行う ● 混雑情報に関して、継続して提供していくと共に、行動変容を促す工夫を再度検討する（混雑情報の提供は、3月1日時点でも提供を継続中。URL：https://s-maas.jp/realtime/） </div>
地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ● with/afterコロナ時代において安心して公共交通を利用できる仕組みが整備されていないこと ● 人口減少や少子高齢化による市街地中心への来訪者の減少 ● ファースト/ラストマイル交通の不足 		
取組の概要	期間	2020年10月1日～2020年12月25日 AIオンデマンド交通は11月1日～12月25日まで	
	エリア	静岡県静岡市静鉄電車沿線地域、および草薙駅周辺地区、庵原地区	
	MaaSシステム	MaaSアプリ「しずてつMapS!」を独自に構築	
	交通サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 複合経路検索機能の提供 ● AIオンデマンド交通「草薙のりあい号」「庵原のりあい号」の導入 ● AIオンデマンド交通の予約・決済機能の提供、架電による予約や乗り場に設置したデバイスでの予約も可能 ● AIオンデマンド交通のデジタルフリーパスの販売 	
交通以外のサービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 駅のリアルタイムな混雑情報の配信 ● 鉄道の混雑情報に応じた商業施設等のデジタルクーポンの配信 ● 特典を得られるスポットや観光スポットの情報の、エリアやジャンルに基づく検索機能の提供 		
検証内容	<ul style="list-style-type: none"> ● AIオンデマンド交通の需要・相乗りサービス受容度・料金感度の把握 ● AIオンデマンド交通の効率化（収益性強化）のための宅配サービスの需要把握 ● 混雑情報提供によるユーザーの行動変容の有無 ● 混雑状況に応じた商業関連のデジタルクーポン提供による行動変容の有無 		